

平成30年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 河川砂防課
 担当名: 荒川上流域、砂防担当
 内線: 5141 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B3	社会資本整備総合交付金(砂防)事業費		一般会計	土木費	河川費	砂防費	社会資本整備総合交付金(砂防)事業費	
事業期間	大正5年度～	根拠法令	砂防法第5条、第13条、地すべり等防止法第7条、第29条		宣言項目	03	大地震など危機への備えの強化	
					分野施策	020518	治水・治山対策の推進	
1 事業の概要 土砂災害から県民の生命財産を守るため、土砂災害防止施設整備等を計画的に推進し、災害の防止や地域の安全確保を図る。 国費事業の内定増による増額補正 (1) 砂防・地すべり対策事業 61,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 砂防指定地及び地すべり防止区域に土石流対策施設や地すべり対策施設等を実施する。 国費事業の内定増に伴う増額補正 61,000千円 (2) 事業計画 滝山・満開沢(ときがわ町)外1地区 ・土砂災害危険箇所ごとに危険度や周辺施設の整備状況等を総合的に判断し、緊急度の高い箇所からハード事業を展開する。 (3) 事業効果 土石流や地すべりによる災害から人命・財産を保護することができる。 (4) その他 過去の実績					
2 事業主体及び負担区分 (国:1/2・県:1/2)			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	(単位:千円)
			事業費 1,136,000	833,400	507,900	421,700	376,600	
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%(通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50% かんまん分57%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債				
決定額	61,000	30,500		31,000			△500	437,600
現計額	376,600	173,500	2,000	200,000			1,100	